

平成30年度補正予算(案)の概要 (平成30年6月定例会提出分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	33,848,000	238,370	34,086,370
特別会計	29,134,890	9,559	29,144,449
公営企業会計	11,542,770	—	11,542,770
特別会計	17,592,120	9,559	17,601,679
総額	62,982,890	247,929	63,230,819

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
33,848,000	238,370	34,086,370

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	先導的官民連携支援事業補助金	19,970	[総務費] 地方創生拠点整備事業費
	地域経済循環創造事業交付金	32,000	[商工費] 「明治150年」海軍ゆかりの交流拠点整備事業費補助金
	社会資本整備総合交付金	64,141	[土木費] 幹線道路整備事業費 中心市街地活性化事業費
	特別支援教育研究開発事業委託金	2,300	[教育費] 特別支援教育研究開発事業費
府支出金	災害に強い森づくり事業委託金	30,400	[農林水産業費] 災害に強い森づくり事業費
	不登校支援等推進事業委託金	5,800	[教育費] 不登校支援等推進事業費
繰入金	基金繰入金	5,400	都市開発推進基金
	財政調整積立金繰入金	4,359	
市債	民生債	22,500	[民生費] 社会福祉施設整備事業費補助金 公立認定こども園整備事業費
	土木債	51,500	[土木費] 幹線道路整備事業費 中心市街地活性化事業費
計		238,370	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	新規 地方創生拠点整備事業費	19,970	舞鶴赤れんがパークを中心としたエリアの魅力向上や再整備に係る民間活力導入のための調査委託経費	P1
民生費	新規 社会福祉施設整備事業費補助金	13,500	市内の福祉事業所が実施する住居環境整備に対し補助	P2
	公立認定こども園整備事業費	13,000	建設工事費の増額見込による追加措置	
農林水産業費	新規 災害に強い森づくり事業費	30,400	台風21号災害によって荒廃した森林及び溪流において、再度被害を防止するため治山施設を設置	P3
商工費	新規 「明治150年」海軍ゆかりの交流拠点整備事業費補助金	32,000	「明治150年」記念事業と連動し、日本遺産に認定された「艦船名を名付けた市街地」に位置する「松栄館」を新たな観光拠点施設として整備するための補助	P4
土木費	幹線道路整備事業費	116,200	国庫補助金の増額内示に伴う和泉通線・引土境谷線の整備工事費の追加	P5
	中心市街地活性化事業費	5,200	国庫補助金の増額内示に伴う歴史のみちづくり整備工事費の追加	P6
教育費	不登校支援等推進事業費	5,800	教育支援センターの機能充実や府認定フリースクールで学ぶ不登校児童・生徒に対する教育支援	P7
	特別支援教育研究開発事業費	2,300	特別支援教育等の課題に対応した学校経営の在り方を研究するための経費	P8
計		238,370		

③ 債務負担行為

(変更)

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
公立認定こども園整備事業費	平成29～30年度	[補正前] 420,000	
		[補正後] 433,000	

(追加)

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
し尿処理施設解体事業費	平成30～31年度	254,000	

(2) 下水道事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
7,021,900	—	7,021,900

① 債務負担行為

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額	主な事務 事業調
公共下水道事業費 (東浄化センター汚泥処理設備解体分)	平成30～31年度	80,000	

(3) 国民健康保険事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
8,243,510	9,559	8,253,069

① 歳入

(単位:千円)

款 名	項 目	補 正 額	備 考
繰入金	基金繰入金	9,559	

② 歳出

(単位:千円)

款 名	事 務・事 業 名	補 正 額	備 考	主な事務 事業調
諸支出金	その他返還金	9,559	前年度療養給付費等交付金の精算金	

3 平成30年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高

(平成30年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	※ 7,863,630	△ 9,759	7,853,871
特 別 会 計	1,011,881	△ 9,559	1,002,322
計	8,875,511	△ 19,318	8,856,193

※ 補正前見込み額は、平成30年度当初予算額に平成29年度一般会計補正予算(第10号)の見込額を反映させたものです。

(2) 市債残高 (平成30年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	※ 37,809,468	74,000	37,883,468
建設地方債	20,443,587	74,000	20,517,587
臨時財政対策債等	17,365,881	-	17,365,881
特 別 会 計	37,388,024	-	37,388,024
計	75,197,492	74,000	75,271,492

※ 当初予算の市債残高見込額に、平成29年度債の借入額等を反映させたものです。

平成30年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	地方創生拠点整備事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	19,970 千円			予算書	23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>舞鶴赤れんがパークを中心としたエリアの魅力向上と、自衛隊施設が隣接するという特異性を活かした再整備を行うにあたり、事業の効率化や更なる付加価値向上を図るため、民間活力の導入に向けた公募条件等の整理を行う。</p>
事業の内容	<p>昨年度行った民間活力導入調査の結果をもとに、民間活力導入に向けた課題解決のための調査、検討を行う。 (主な検討内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公募条件の検討 ・都市公園内における重要文化財の取り扱いに関する検討 ・収支シミュレーションの実施 ・事業スキーム(実施条件)の整理 など

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	19,970	先導的官民連携支援事業補助金(定額)	13
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	企画政策	課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成30年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	社会福祉施設整備事業費補助				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉援護費
事業費	13,500 千円			予算書	25 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	地域で暮らしたいと希望する障害者が自立した生活ができるよう、福祉事業所が整備する住居環境整備に対する支援を行う。 (まいづる福祉会が整備するグループホームに対する支援)			
	(仮称) グループホームうえやす 1. 事業主体 社会福祉法人 まいづる福祉会 2. 施設の規模 ・グループホーム棟 1棟 (284.86㎡) 定員7名 ・ショートステイ棟 1棟 (130.72㎡) 定員4名 3. 整備場所 舞鶴市字上安吉口1921 4. 工期(予定) 平成30年9月～平成31年3月 5. 全体事業費 148,166千円			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	10,800	社会福祉債	21
	その他	-		
財源内訳	一般財源	2,700		
担当課	障害福祉・国民年金 課	課長名	島田 敦司	内線番号 2130

平成30年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	災害に強い森づくり事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	30,400 千円			予算書	29 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>台風21号災害により荒廃した森林及び溪流において、土砂、流木等の流出による再度被害を防止するため治山施設の設置を行う。</p>
事業の内容	<p>○災害に強い森づくり事業 30,400千円 規模の大きな治山事業について府の委託事業により、治山ダムの設置及び荒廃した森林及び溪流の整備を実施する。</p> <p>・施工箇所（1箇所） 大山地区 治山ダム工 1基 森林整備 1式</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	-		
府支出金	30,400	災害に強い森づくり事業委託金	17
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	農林課	課長名	桑垣 義亮	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成30年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	「明治150年」海軍ゆかりの交流拠点整備事業費補助					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	32,000 千円			予算書	31 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>歴史的ストーリー『日本近代化の躍動を体感できるまち』として日本遺産に認定された「艦船名を名付けた市街地」に位置する海軍ゆかりの「松栄館」（浜地区）をあらたな観光拠点施設とすることを目的とし、団体観光客などの昼食を提供出来るレストラン及び観光情報発信機能を持つビジターセンターとして整備することにより、赤れんがパーク、自衛隊棧橋の既存観光施設の集客をまちなかへけん引し観光客の誘客を図る。</p> <p>また、「明治150年」記念事業とも連動させ、事業展開することで、まちの魅力発信と交流人口の拡大を図る。</p>					
	事業の内容	<p>○事業主体：ホテルアマービレ舞鶴</p> <p>○対象事業費：113,230千円</p> <p>※地域経済循環創造事業交付要綱（総務省）に基づき、地域金融機関等と連携した地域活性化に資する事業の初期投資額（耐震改修、外壁、屋根改修等外装工事、内装工事、給排水設備工事ほか）</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	32,000	地域経済循環創造事業交付金(10/10)	13		
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源	-					
担当課	観光商業	課	課長名	小畑 真奈美	内線番号	1261

平成30年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	幹線道路整備事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	116,200 千円			予算書	33 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の地域経済の活性化及び交通の円滑化と安全性の向上を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引土境谷線（伊佐津、境谷） 拡幅改良 ・和泉通線（森本町） 街路新設 <p>※国庫補助金の内示を受け、増額補正をするもの。 補正後事業費400,000千円 (当初予算額283,800千円+今回補正予算額116,200千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	62,141	社会資本整備総合交付金 (5.5/10)	13
	府支出金	-		
	地方債	48,600	道路橋りょう債	21
	その他	5,400	都市開発推進基金繰入金	19
	一般財源	59		

担当課	土木課	課長名	大岡 正之	内線番号	2350
-----	-----	-----	-------	------	------

平成30年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	中心市街地活性化事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	5,200 千円			予算書	35 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>西地区の城下町としてのまちなみを活用し、快適で安心して暮らせる生活空間の整備とまちの魅力を活かした特色あるまちづくりに取り組む。</p>
事業の内容	<p>○西地区の城下町としてのまちなみを活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史のみちづくり整備工事 当初 朝代紺屋町線景観舗装等 延長L=250m 補正 竹屋西町線 延長L=約100mを延伸予定 計 約350m <p>※国庫補助金の内示を受け、増額補正をするもの。 補正後事業費44,200千円 (当初予算額39,000千円+今回補正予算額5,200千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,000	社会資本整備総合交付金(4/10)	13
	府支出金			
	地方債	2,900	都市計画債	21
	その他			
	一般財源	300		

担当課	都市計画課	課長名	吉田章洋	内線番号	2320
-----	-------	-----	------	------	------

平成30年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	不登校支援等推進事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	5,800 千円			予算書	37 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>不登校児童生徒の状況に応じて、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、学校生活への適応と社会的自立に向けた学習等の活動に取り組むことができるよう、教育支援センター（明日葉）の機能を拡充するとともに、府認定フリースクールとの連携を進める。</p>				
	事業内容	<p>①教育支援センターにおける機能拡充 支援員を配置し、教育支援センター（明日葉）に通うことが困難な不登校児童生徒に対して、家庭訪問等による相談支援・アセスメント、学校への指導助言等を行い、不登校児童生徒への支援体制を強化。</p>			
<p>②教育委員会と民間団体との連携促進 教育委員会と府認定フリースクール「聖母の小さな学校」との連携により、フリースクールで学ぶ不登校児童生徒の状況を把握し、支援員が家庭訪問・学習支援、体験活動等を通じて、児童生徒の学習方法や進路等にかかる相談・助言を行い、効果的・具体的な支援を促進。</p>					
内容		<p>※明日葉の支援員の増員 2人</p>			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-			
	府支出金	5,800	不登校支援等推進事業委託金	17	
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源		-			
担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430

平成30年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	特別支援教育研究開発事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	2,300 千円			予 算 書	37 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的
 特別支援教育の理念に基づき、生徒一人一人の特性に応じた過ごしやすい学校づくりを目的として、発達障害の生徒に対する支援、学力の向上、いじめを含む生徒指導上の課題、不登校の解消など今日的課題の改善に向けて、学校経営の在り方を研究する。以上の成果をとりまとめ、他校の実践に活用するため「学校経営ガイドブック」を作成する。

事業の内容
 ≪主な取組内容≫
 ○校内支援体制の充実
 ○他機関との連携強化
 ○専門性の向上・理解啓発
 ○特定の課題への対応
 ○ガイドブック作成
 ※学校経営スーパーバイザーの配置 1人（拠点校 城南中学校）

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,300	特別支援教育研究開発事業委託金	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------